



MacBook Unibody Model A1278 ハードドライブ ブラケットとスリープセンサーの交換

MacBook Unibody Model A1278 のハードドライブブラケットとスリープセンサーを交換します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドを使って、MacBook Unibody Model A1278 の正面端付近に付けられたハードドライブブラケットを交換します。このブラケットにはスリープセンサーと専用ケーブルも含まれます。

ツール:

- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)

部品:

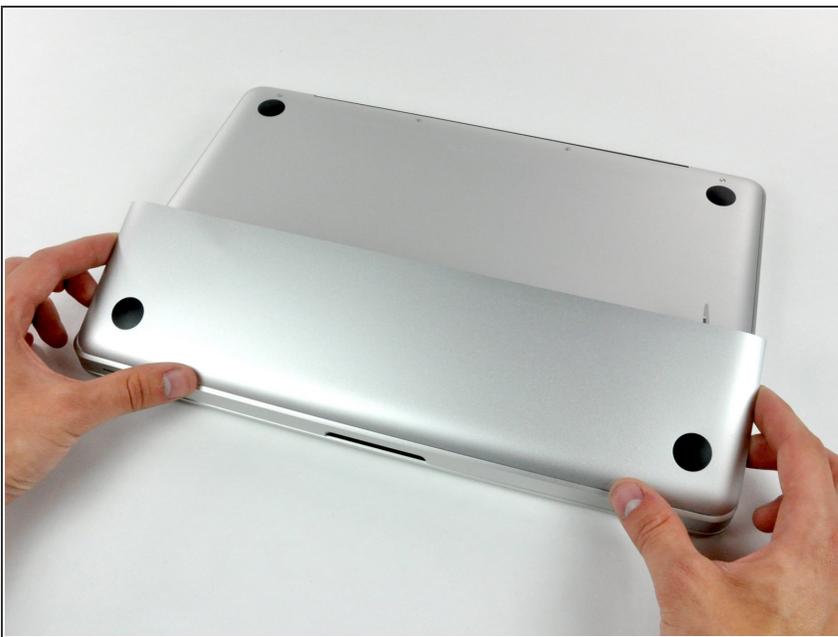
- [MacBook 13" Unibody Front Hard Drive Bracket with IR Sleep](#) (1)

手順 1 — アクセスドア



- ケースを閉じたまま、Unibodyを裏返しにして水平に置きます。
- アクセスドアのリリース用ラッチの溝側を押し込んで、出てきた先端をつかみます。リリース用ラッチが垂直になるまで持ち上げます。

手順 2



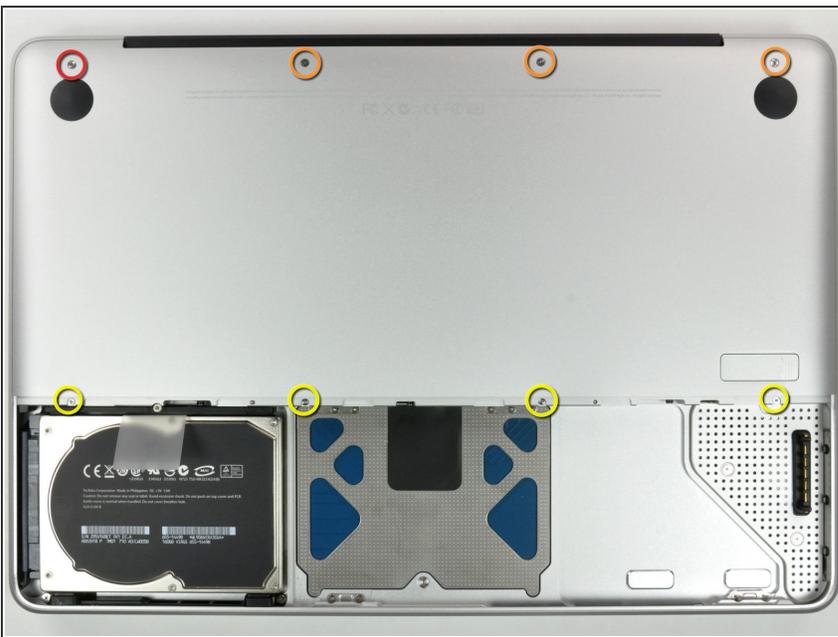
- これで、アクセスドアを持ち上げて、Unibodyから取り外せるはずで

手順 3 — バッテリー



- ① 作業を開始する前に、アクセスドアのリリースラッチが垂直になっているか確認してください。
- 白のプラスチック製タブを掴み、バッテリーを引き上げ、Unibodyから取り出します。

手順 4 — 下部ケース



- 下部ケースをシャーシに固定している次の8本のネジを外します:
 - 3mm プラスネジ 1本
 - 13.5mm プラスネジ 3本
 - 3.5mm プラスネジ 4本

手順 5



- 両手を使って、上部ケースから下部ケースを持ち上げて外します。

手順 6 — 光学ドライブ



- スパッツァーの平面側先端を使って、サブウーファーのコンネクタをロジックボードからまっすぐ持ち上げます。

手順 15



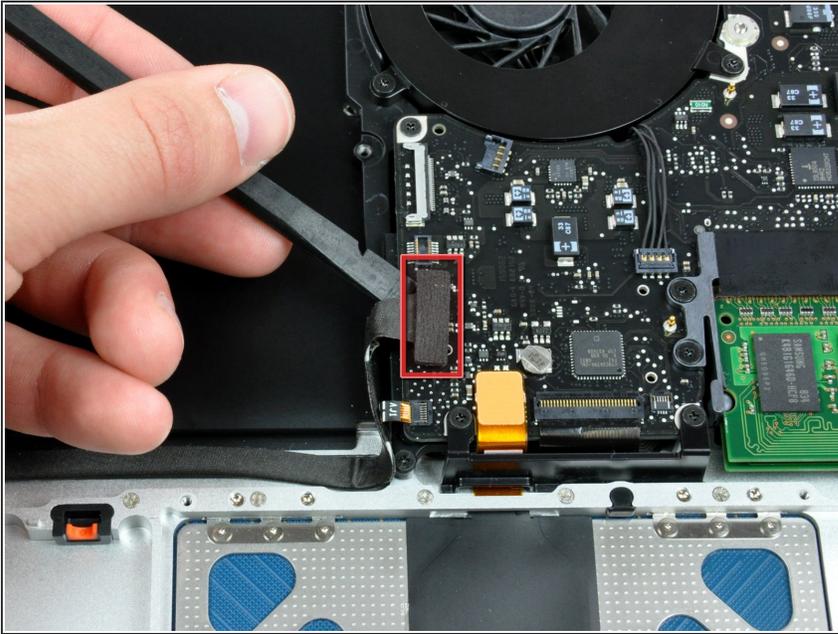
- プラスチックのプルタブを使って、ハードドライブを持ち上げて、外れたハードドライブブラケットを持ち上げます。

手順 16



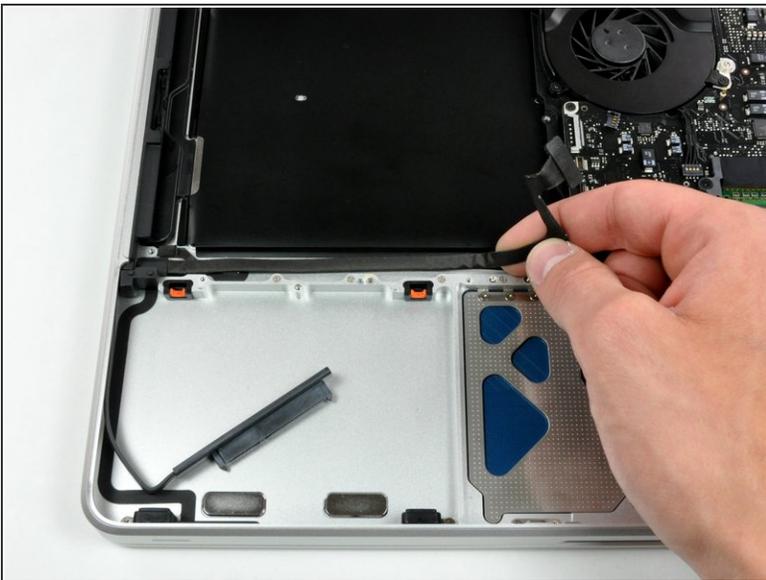
- ハードドライブをサポートから持ち上げ、SATAケーブルのコネクタをハードドライブからまっすぐ引き抜いて、SATAケーブルを外します。

手順 19



- スパッジャーを使って、ロジックボードからハードドライブケーブルコネクタをまっすぐ持ち上げます。

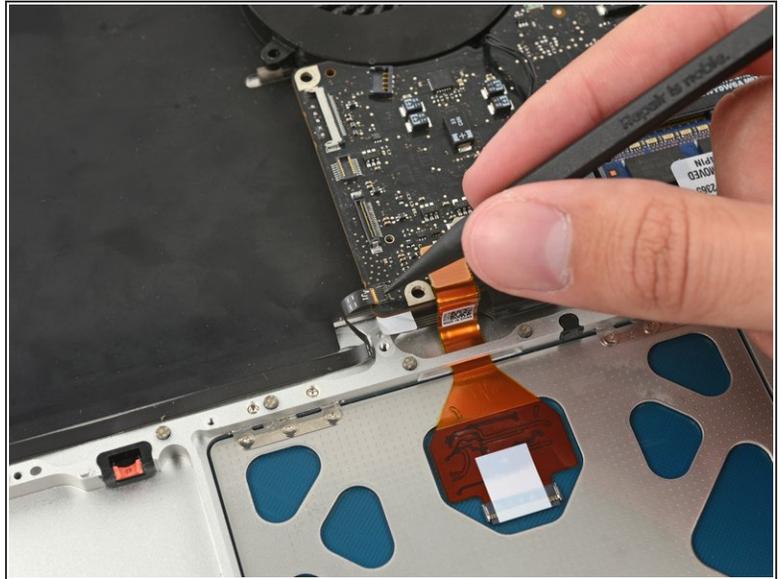
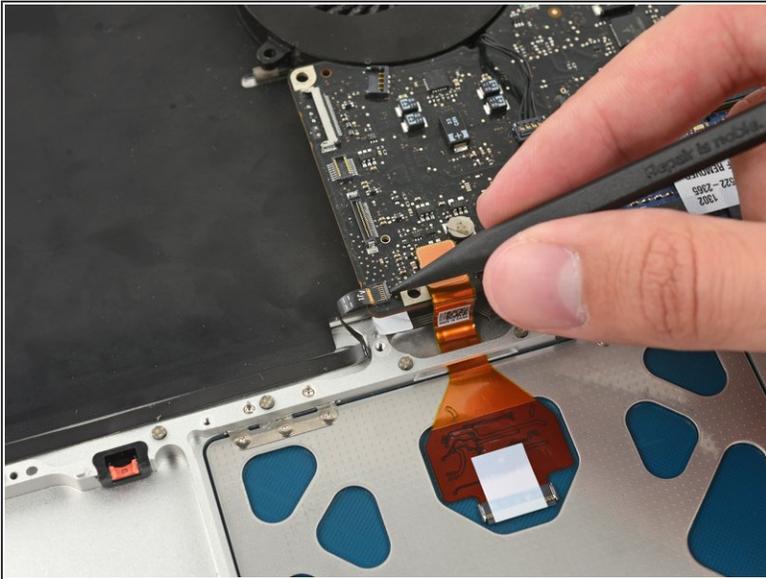
手順 20



- 上部ケースに固定されたハードドライブケーブルを接着剤からはがし、プラスチックの固定ブロックを上部ケースから取り外します。

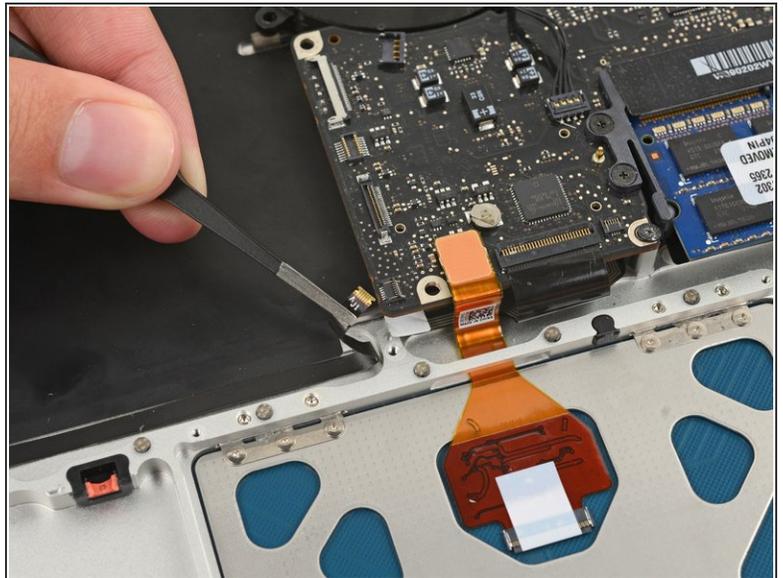
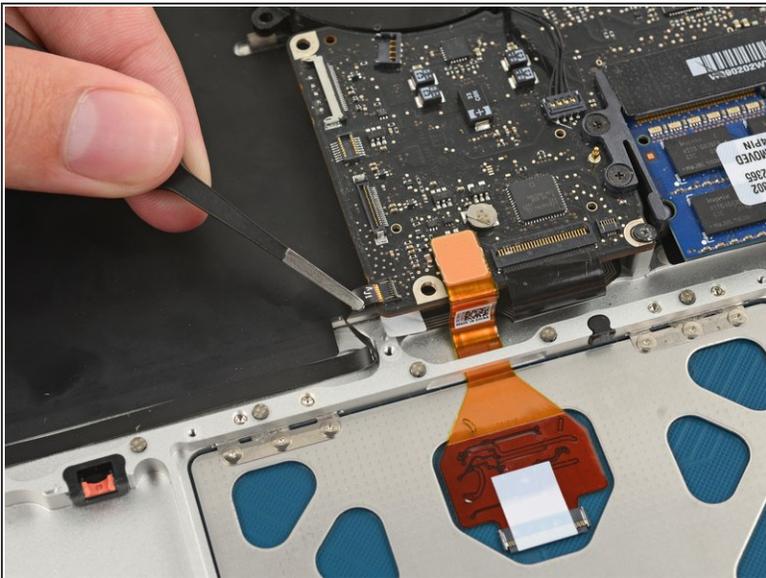
- ☑ 再組み立て中は、プラスチックの固定ブロック上部にある2つのピンが、ミッドウォール下側の穴に合っていることを確認してください。

手順 21 — ハードドライブブラケットとスリープセンサー



- スパジジャーの先端を使って、ZIFコネクタ上のロックを裏返します。

手順 22



- ハードドライブブラケットのケーブルをソケットから引き抜きます。

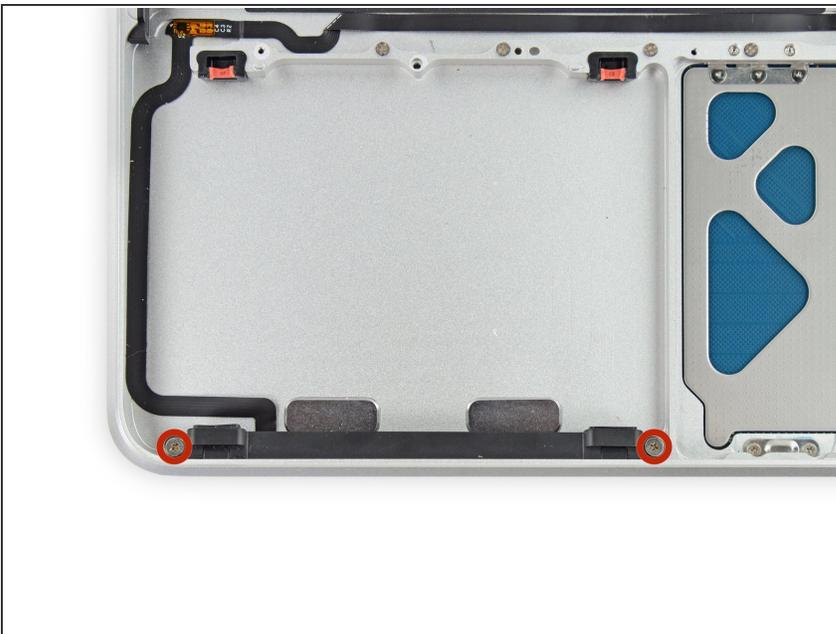
手順 23



- コネクタ側のスリープセンサーケーブルを、上部ケースに留められた接着剤から剥がします。

⚠ ケーブルの折り曲がった部分を剥がす際は特にご注意ください。このエリアで最も破損してしまう場合が見られます。

手順 24



- 上部ケースにハードドライブブラケットを固定している5 mm #00 プラスネジを2本外します。

手順 27



- ケーブルが接着剤より完全に剥がれたら、ハードドライブブラケットとスリープセンサーアセンブリを上部ケースから取り出します。
- ★ 新しいブラケットケーブルが事前に折り曲げられていない場合は、古いケーブルを参考にして、MacBookに適切に収まるように折り目を付けます。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。